

羽ばたき

第 128 号
令和 2 年 6 月 1 日
発行 堀岡地域振興会
堀岡コミュニティセンター

堀岡地域振興会・連合自治会定期総会が書面議決で

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、4月27日（月）開催予定の堀岡地域振興会及び連合自治会の定期総会は中止となった。密閉・密集・密接のいわゆる「3密」を防ぐためであり、その結果今回それぞれの総会を初めて書面議決で行うことになった。4月末締切りで開票の結果、令和元年度活動報告・収支決算、及び令和2年度活動計画（案）・収支予算（案）は賛成多数ですべて承認された。議決は、地域振興会が賛成122票、反対0票（委員総数125名）、連合自治会が賛成105票、反対0票（総数108名）。

この結果をふまえ、笹林会長は以下のように述べた。

「新型コロナの影響で私達の世界が変わってしまいました。コロナの脅威は、感染力の強さや致死率の高さだけでなく、人と人を引き離す破壊力にもあるようです。終息のシナリオは描かれず、ゴールのない不安に執り付かれています。どうぞ一刻も早くこの危機を、地域住民一丸となって乗り越えていきましょう。

私も、堀岡地域振興会会長に就任して1年が過ぎました。右往左往の暗中模索の時間だったように思います。そこにきてコロナ危機です。今年度予定している活動計画も、正直実施が大変厳しいと言わざるを得ません。その中でどう判断するか、状況を注視しながら皆様のご理解を得て対応を考えたいと思います。そして“人を守る、地域を守る”この言葉の重みを胸に刻んで、歩んでまいりたいと思います。

◆令和2年度連合自治会活動方針

1. 消雪・除雪対策
2. 雨水排水対策
3. ダイオキシン対策
4. 利用道路の整備促進
5. 神通川左岸浄化センターの環境整備、せせらぎ水路放流水管理
6. 堀岡緑地B地区維持管理
7. 地域支え合いネットワーク事業
8. (仮称)射水市フットボールセンターの整備

◆令和2年度地域振興会事業計画

1. まちおこし納涼行灯カーニバル
2. 地域ぐるみ除排雪事業
3. 広報紙の発行
4. 自主防災訓練の実施
5. 青色回転灯車両パトロール
6. 敬老会の開催
7. 環境美化活動の実施
8. イベント事業の開催

◆令和2年度活動計画予定

- ・8月1日（土）納涼七夕・行灯カーニバル
- ・9月21日（月）敬老会
- ・10月4日（日）堀岡校下住民運動祭
- ・10月18日（日）堀岡地域一斉クリーン作戦
- ・11月1日（日）富山マラソン

◆令和2年度 富山新港管理局の事業説明について

富山新港管理局の今年の事業説明会が、5月21日（木）コミュニティセンターで行われた。管理局から新任の荒木局長以下4名、市からは久々江港湾・観光課長ら2名が出席した。内容は以下の通り。

1. 元気の森公園パークゴルフ場
3月に休憩所が完成したが、新型コロナの感染拡大で4月予定の完成式典は中止となった。愛称募集の結果、旧休憩所は元気もりもり館、新休憩所は元気わくわく館に決定した。
2. Cポンド及び周辺のモニタリング調査実施について
例年通り5月26日～28日、11月初旬の年2回実施予定。
3. 国際物流ターミナル岸壁延伸
岸壁延伸工事が昨年7月に完成、大型船2隻が同時に停留できるようになった。

質疑応答では、ダイオキシン類の測定結果は環境基準を超える数値は測定されていないが、無害化の解決に向け抜本的対策を求める要望が地元より出された。

又、パークゴルフ場では、コロナ対策として大きなコンペを控えていると説明があった。

おめでとうございます

「社会を明るくする運動、更生保護事業」

射水保護司会会長就任 谷川 義昭（古明神第三）

射水市名誉市民 田中利之氏が逝去

射水市名誉市民で田中産業（新潟県上越市）の代表取締役会長田中利之氏が4月25日午前8時3分、急性心不全のため上越市内の病院で逝去。92歳。

堀岡（東町）出身で、1988年から個人、法人で旧新湊市、射水市、堀岡地区に寄付を続けた。医療機器や消防ポンプ車導入などに充てられた。昨年12月に射水市から市町村合併第一号となる名誉市民の称号が贈られた。



◎獅子舞の雨合羽を寄付

射水町獅子舞保存会、新明神青年団及び草岡神社獅子舞保存会は5月8日（金）、新型コロナウイルス感染予防に役立ててもらおうと未開封の雨合羽90枚を高岡厚生センター射水支所に寄付した。医療従事者の不安や負担を軽減し安心して働いてもらおうと、獅子舞の際に使用する雨合羽を医療用ガウンとして利用してもらおうと3団体が協力して準備した。

花々で町内を彩る

西町自治会

今年も西町町内を横断する臨港道路堀岡線（愛称：はなてまり街道）の花壇に住民の協力を得て、新港管理局と花と緑の銀行からいただいたインパチェンス、ペチュニア、マリーゴールドなどの花苗約400本を植えた。対象道路長さ約110m、道路両側には大小17個の花壇があり、花壇総面積約137m²ピンク、白色のハナミズキ24本も植えてある。

平成24年5月に、富山新港管理局から、これまでの活動実績が認められ、富山県道路愛護ボランティア制度（わがまち・わがみち事業）に登録された。その後も活動は継続されている。

これからは、花苗の成長に加えて宿根草の色鮮やかな赤、紫色の「はなてまり」凛と咲く「シラン」、花言葉は輝く心の「オキザリス」等、通行される方々から「きれいだね」を励みに一段と手を加え、他町内にも誇れる町内のオアシスと会話が生まれる癒しゾーンです。きれいな花壇の舞台裏には、針原自治会長の率先垂範、孤軍奮闘の流れ落ちる汗が輝いております。



堀岡の春祭り

5月4日（月）春のお祭りは新型コロナの影響で、お神輿も獅子舞もない静かなお祭りとなりました。各神社ではお祓いをし、早くコロナの終息が来ることをお祈りしました。5月25日現在、富山県の感染者は227人、死亡者は21人です。



6月の行事予定

日	曜	行事名	場所
7	日	側溝泥上げ清掃	草岡町
14	日	側溝泥上げ清掃	射水町・東町
16	火	暗渠ジェット清掃	堀岡一円

つづやき

コロナ雑感

新型コロナの終息が、専門家でさえ何時になるか見通せない最悪の日々。

長女由紀子はテレワーク、長男芳隆は JR 貨物運転士として、また東京在住の次男雅隆もテレワークをして過ごす日々で、自営業の方々より恵まれているとは思いますが。一方、芳隆の嫁の甥っ子がこの春から医師として、富山市民病院に勤務を始めた直後の院内感染騒動とあって大変な様子です。（本人は元気）。一昨日、祭り好きで獅子舞には幼稚園児の時にデビューして、春秋の堀岡祭禮にかかさず帰省して参加していた雅隆が「今年はどうだった？」と夜、電話をかけてきました。「人通りも、神明社へのお参りもほとんど無くて・・・」と答えざるを得ませんでした。

私達夫婦は学校がほぼ休校の為に、毎朝夕の見守り支援隊員としての活動も叶わず・・・残念です。

板倉 悦子記

堀岡の人口()内は前月比
令和2年4月30日現在

人口 2,595人(-8)
世帯数 1,025世帯(+2)

男性 1,284人(-5)
女性 1,311人(-3)